

4 ふるさと・キャリア教育

具体的な内容		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員(学校評議員)のコメント
ふるさと鹿角(平元)のよさを知り、ふるさとでたくましく生きようとする夢や希望をもっている	前期	おおむね良好	良好	アップル活動は、平元小のシンボリックな活動であり、今年度は創立140周年を迎え、さらに充実した内容であったと思う。また、学習の成果を、かがやき集会や平元コミュニティ推進大会で発表することもよかった。 今年から始めた祖父母参観日は、是非今後も継続してもらいたい。これからも地域の様々な方々が平元小を訪れるよう、校報の全戸配付も継続して欲しい。
	年度	良好		
評価指標		主な取り組み		自己評価B
				前期 年度
⑦郷土愛に満ちた児童の育成		かがやきタイムの充実 地域素材の積極的活用 学習成果の発信		4 4
⑧キャリアに関する基礎的・汎用的能力の育成		人間関係形成能力・課題対応能力の育成 将来の「夢・希望」		3 4

学校の改善策	【前期→後期】	<p>⑦ アップル活動では、今年度も佐藤愛子さんのご協力を得て、ここまで順調に活動を進めている。学年を組み替えてのペア活動も良い感じできている。また、各学年のテーマ活動でも、積極的に地域素材を活用して調べ学習や体験的な学習を行うことができている。今年度は140周年の記念の年でもあり、今後の活動も「ふるさと平元」の良さを十分に感じ取ることができるようにしていきたい。</p> <p>⑧ 各学年・各教科のさまざまな場面で、キャリアに関する基礎的・汎用的能力の育成が図られているが、それをより意識的に行うことが今後の課題となる。人間関係を円滑にするために自他の良さを認め合う心の醸成、自他の思いを適切に送受信できるようなコミュニケーション能力の育成、学習課題などのさまざまな課題を解決するための</p>
	【後期→次年度】	<p>⑦ 10月に行われた140周年記念式典を通して、子どもたちはこれまでの平元小の歴史を知るとともに、これからも「ふるさと平元」を大切にしていこうとする気持ちをもつことができた。11月には、5・6年の子どもたちがJA食農教室に参加した。子どもたちがこれまで総合的な学習の時間に取り組んできたことをまとめたり発表したりする活動を通して、学習成果を広く発信することができた。他校の取組を知るにより、自分たちの取組の特徴が「ふるさと平元」の良さでもあることを自覚することができた。</p> <p>⑧ いがらし笑子氏(7月期末PTAの夢教室)、鶴岡剣太郎氏(9月ゆめせん)、田淵博之氏(7月ブルーベリー摘み取り、9月ジャム作り、2月夢教室)、阿部湖十恵氏(11月夢教室)など、各方面で活躍されている方々の話を聞いたり一緒に活動したりすることで、夢や希望をもって挑戦し続けることの大切さやふるさとの良さを学ぶことができ、たいへん有意義であった。まわりの人を大切に思うことで自尊感情を高め、夢や希望をもって生きていけるようにしていきたい。</p>

【各種データ】					
児童アンケート		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
⑦	アップル活動や地域とかかわる学習に積極的に取り組んでいますか。	3.7	93	3.6	96
職員個人評価		前期		後期	
		平均	肯定率	平均	肯定率
⑦	かがやきタイムの充実 地域素材の積極的活用 学習成果の発信	3.3	100	3.4	100
⑧	人間関係形成能力・課題対応能力の育成 将来の「夢・希望」	2.8	100	3	100
かがやきタイムに関する児童アンケート(3～6年)		H26		H27	
		平均	肯定率	平均	肯定率
1	作文や図や表・グラフなどを書いて伝えること	3.3	91	3.3	86
2	自分の気持や考えなどを話して伝えること	3.2	91	3.3	82
3	質問したり、インタビューしたり、呼びかけたりすること	3.1	78	3.2	86
4	計画を立て、進んで行動すること	3.3	89	3.4	93
5	友だちの意見や考えを聞いたり、話し合ったりすること	3.4	96	3.6	98
6	友だちや他の学年の人と協力して活動すること	3.7	93	3.8	98
7	疑問に思ったことを調べたり、よりよい方法を工夫したりすること	3.2	87	3.3	93
8	自分の活動を振り返り、次の活動に生かすこと	3.3	89	3.4	93
9	働くことの大切さを考えること	3.5	91	3.5	89
10	自分の将来の生き方を考えること	3.3	84	3.5	89

自己評価A及び外部評価の評価区分	
<input type="radio"/>	きわめて良好
<input type="radio"/>	良好
<input type="radio"/>	おおむね良好
<input type="radio"/>	やや不十分
<input type="radio"/>	努力を要する

自己評価Bの評価基準	
5	実現状況は極めてよく意識も高い／達成率91%以上、前年度比108%以上
4	実現状況は良好で意欲もある／達成率80～90%、前年度比103～107%
3	実現状況は概ね良好／達成率60～79%、前年度比98～102%
2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／達成率50～59%、前年度比93～97%
1	実現状況は不十分で努力を要する／達成率49%以下、前年度比92%以下